



金谷川小だより

令和2年5月1日
福島市立金谷川小学校
校長 宍戸 与一
児童数 81名

かなやがわ小フランドの創造

こうちようせんせい かな や がわしやうがっこう
校長先生から金谷川小学校のみなさんへ

みなさん、元気に過ごしていますか。友達と会えなくて、さびしい思いをしている人もいることでしょうか。もっと体を動かしたいなあと思っている人もいるかもしれませんね。

家の中にいる時間が長くなったので、みなさんの健康が心配です。自分なりに工夫して、あるいは家の人と相談して、少しでもいい生活ができるようになればいいですね。

◎ 手洗い・うがいをする

◎ マスクを

◎ たくさんの人が集まるところへ、行かないように

いろいろと気をつけることがあります。守られていますか。

時々、外へ出て遊んでもいいのですよ。1人でもなわとびや散歩・ジョギングならできます。野球やソフトボールなら素振り、サッカーならリフティングの自己最高記録をめざす、なんかもいいですね。

ゲームのやり過ぎは自分の体のためになりません。家の人と約束して、そのきまりの中でやってください。

今回、長い間学校が休みになって、生活もあまり自由でなくなって、こんなふうには思いませんか。「毎日友達と遊んで一緒に学習ができて、おしゃべりができて、それが当たり前のように生活できることって素晴らしいんだな」「毎日、普通に過ごせることって、ありがたいことなんだな」と。このことをしっかり覚えておきましょう。そして、また普通の生活ができるようになったときに、友達や家族、先生方に感謝して“ありがとう”の気持ちをもって、生活できるようになればいいですね。

今はみんながちょっとずつ我慢するとき、努力するときです。どんなときも前向きに考えて生きることができる力をつけるときです。

臨時休業が続くことになり、みなさんに会えなくてとても残念です。先生方もみなさんのことをずっと考えています。困ったこと、心配なことがあったらいつでも相談してください。

どうか、健康には十分気をつけて過ごしてください。

かなや がわしやうがっこうこうちよう しし ど よいち
金谷川小学校長 宍戸 与一